

# 新型コロナウイルス対策 障がい児緊急支援

5/31(月)~8/6(金)

目標金額 **200**万円

第1回の「新型コロナウイルス対策障がい児緊急支援」から約10ヵ月が経過しました。いまだに世界では新型コロナウイルスが収束せず、WAFCAの支援国であるタイ・インドネシアでは1日の感染者数が3000人を超えています。昨年支援した障がい児家庭もこれまでの日常に戻ってきておらず、状況はひっ迫しています。そこで、WAFCAでは、第2回緊急支援として皆様からの寄付を募集します。

障がいのある子どもたちと家族の生活を支えるため、ご寄付にご協力をお願いいたします。

支援  
対象

障がい児家庭  
タイ 192 世帯  
インドネシア 200 世帯

支援  
内容

必要に応じた物資と資金提供  
物資食料品・栄養補助食品・おむつ・医療器具・病院や特殊教育センターへの交通費・商売再開のための原資・家賃・水道代・電気代など

## お申し込み方法

下記いずれかの方法でお申込みください。  
※一口1,000円とさせていただきます。

### ▶ WAFCA ホームページからお申込み

クレジットカード・郵便振替・銀行振込・

デンソー社員給与天引き

WAFCA 寄付



### ▶ メールに必要事項を書いて送信 ※デンソー社員給与天引きの方のみ

お名前・従業員番号・所属部署・金額・ご住所・社内メール番号をお知らせください。



▲特設ページ



WAFCA

WHEELCHAIRS & FRIENDSHIP CENTER OF ASIA

# 「新型コロナの影響で仕事を失い、 その日の暮らしに困っています——」

## タイの場合



↑ 昨年の第1回緊急支援の様子

4月中旬のタイ正月（ソクラン）前までは、累計でも3万人弱だった感染者数が、ナイトクラブや刑務所でのクラスターをきっかけに、5月末現在、1日の新規感染者が5,000人を超え、イギリスの変異ウイルスも確認されるなど、**過去もっとも感染が拡大**しています。

WAFCAIは全国19県の障がい児特殊教育センターに対して新型コロナの障がい児家庭の家計への影響についてアンケート調査を実施し、15県のセンターから回答を得ました。その結果、**192世帯が新型コロナの影響で収入が減り、日々の支払い、月々の支払いに十分な収入を得られなくなったと回答**しました。192世帯のうち、もっとも多い90世帯は**日雇い労働者で、収入減のおもな理由は解雇や減給**でした。

## インドネシアの場合

1日の新規感染者が1万人を超えていた今年1月のピークに比べると減少傾向にあるものの、**累計感染者数200万人、死亡者数5万人**に迫る勢いで増え続けています。WAFCAIが活動している西ジャワ州では、政府によるPSBB（大規模な社会制限）が1年以上続いており、**障がい児を持つ親の失業や減収が長期に亘って深刻化**しています。2021年度WAFCAIは200台の車いす提供や過去の車いすクライアント850名の追跡調査を計画していますが、その**9割以上が貧困層で食料品など生活物資の支援を必要としています**。



↑ 昨年の第1回緊急支援の様子

【PSBBの内容（一部抜粋）】オフィスの出社人数制限（50%）、ショッピングモール、商業・娯楽施設、飲食店（デリバリーはOK）などの時短営業、学校はオンライン授業のみ、礼拝所の収容人数制限（50%）など

第1回緊急支援：寄付は全額タイ・インドネシアの緊急支援に使われました。  
募集期間 2020年7月1日～8月31日  
支援者数 266名 支援総額 2,032,000円  
ご協力くださった皆様、ありがとうございました。